

# 公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

## 平成27年度 第47回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号 14 備考 男子準決勝 年 H 28 月 3 日 29 時間 15 : 00 場所 岐阜県グリーンスタジアム Aフィールド\* ピッチ 人工芝

チーム名

天理高等学校

(奈良県)

試合 2 - 1

(前半 1 - 1)

(後半 1 - 0)

SO -

チーム名

丹生高等学校

(福井県)

先発	No.	氏名	G	Y	R
✓	1	松田 歩 GK			
✓	②	霧下 義貴		34	
✓	3	竹林 浩斗			
✓	4	高出 樹			
✓	5	深見 泰雅			
✓	6	伊野 友祐			
✓	7	沖原 爽一郎			
✓	8	森 紘之	11		
✓	9	永吉 拳			
✓	10	小島 歩			
48	11	菅原 勇大			
	12	築地 和馬			
	13	泉田 拓郎			
58	14	久保庭 昌太郎			
✓	15	濱田 康平			

先発	No.	氏名	G	Y	R
✓	1	杉本 賢祐 GK			
✓	2	野村 烈瑠	9		
✓	3	鶴飼 聡太			
✓	4	嵐山 兆			
41	5	黒田 和宏			
✓	6	北野 竜也			
✓	⑦	青山 将也			
✓	8	渡辺 龍生			
✓	9	渡辺 恵大			
	10	爲國 龍次			
✓	11	岡野 滝大			
59	12	山内 大輝 GK			
✓	13	谷川 和也			
✓	14	野村 新			
	15	佐々木 龍成			

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
23	9	PC									
62	9	FG									

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
12	7	PC									

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順	先攻・後行	SO戦	先攻・後行	順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
										背番号	○/×			背番号											
										○/×				○/×											

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	チャレンジ権 成功・不成功 ○/×	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

特記事項

監督 松尾 信彦  
 アンパイア 成田 健一  
 R.アンパイア 見玉 友樹  
 ジャッジ 武藤 愛文  
 ジャッジ 坂口 友香子

監督 三上 亮典  
 アンパイア 高橋 英行  
 S.アンパイア 小村 孝典  
 S.アンパイア 山本 誠  
 T.O. 荻谷 和代

天理高等学校 2  $\left( \begin{array}{cc} 1 & - 1 \\ 1 & - 0 \end{array} \right)$  1 丹生高等学校

<得点>

天理 : 23分 永吉、62分 永吉  
 丹生 : 12分 青山

<戦評>

天理高等学校のセンターパスにより前半戦が開始。12分丹生高等学校はPCを取得。丹生#7青山のヒットシュートを一旦は天理#1GK松田の好セーブに阻まれるも、そのリバウンドを再び#7青山が力強いヒットシュートで決め先制点を挙げる。反撃したい天理は果敢に攻め込み、22分、23分と立て続けにPCを取り、天理#9永吉が左隅に豪快にドラッグシュートを決め同点に追いつく。25分、丹生がPCを取得するが、天理#1GK松田に阻まれ得点することができず、1-1のまま前半戦を折り返した。

後半戦が開始。立ち上がりから丹生が一気に攻め立て、37分にPCを取得。#7青山がヒットシュートを放つが、アップボールとなり、得点にはならない。対する天理は、56分PCを取得。#2霧下がドラッグシュートを放つも、丹生#1GK杉本の好セーブで決めることができない。両チーム共に追加点が欲しい中、62分天理は#7沖原が放ったセンターリングに#9永吉が滑り込み、タッチシュートを決める。その後は、追いつきたい丹生の怒濤の攻撃が続き、丹生が連続でPCを取得。#7青山がヒットシュートに力を込めるが、惜しくもゴールポストにはじかれ得点には届かず、2-1で天理が勝利し決勝へとコマを進めた。

テクニカルオフィサー	刈谷 和代	アンパイア	成田 健一
ジャッジ	武藤 崇文 ・ 北川 友香子		高橋 英行